



なかたまの学び舎

園だより 7月

令和 7 年 7 月 号

世田谷区立中町幼稚園

園長 佐藤 幸子



子どもたちのウェルビーイング

園長 佐藤 幸子

今年の夏も厳しい暑さとなりそうです。子どもたち、そして保護者の皆様、体調を崩されないように気を付けてくださいね。

さて、日々世界の心配なニュースを見聞きします。その度、現地の子どもたちはどんなに不安だろうか、どのような思いで過ごしているのだろうか…。また、私たちには想像できないような日々を過ごしていると思います。

そのような子どもたちがいる中で、近年世界では、経済的な豊かさのみならず、精神的な豊かさや健康までを含めて幸福や生きがいを感じる“ウェルビーイング”という考え方が重視されています。

OECD(経済協力開発機構)のウェルビーイングの定義では、「子どもが幸せで充実した人生を送るために必要な心理的、認知的、社会的、身体的な働きや能力」としています。このことは、教育においても、世界的に重視されている考え方です。

4月の園だよりで“一人一人の笑顔を大切に教育活動を進める”ことを、大事にしたいとお伝えいたしました。1学期私たちは、目の前にいる一人一人の子どもたちの姿をよく見てよく感じて、子どもたちの気持ちや表現を大事にし、その子の興味ややってみみたいこと好きなことを十分に楽しめるように、関わり、環境を考えてきました。また、子どもたち一人一人に合わせて、“少し頑張ったよ”という誇らしさや喜びを感じてほしいと願い、ウェルビーイングを目指してきました。

私たちは、1学期の保育を改めて“子どもたちは楽しんでいたかな”“子どもたちは頑張りすぎではなかったかな”“一人一人の笑顔を大事にした保育に向けた環境を整えていたかな”“子どもの気持ちを分かろうとしていたかな”…などと振り返り、2学期の保育につなげたいと思います。

子どもも楽しい！保護者も楽しい！先生たちも楽しい！…。

そのことが、幼児一人一人の笑顔、更にはウェルビーイングにつながると信じています！

1学期、中町幼稚園の教育活動にご理解ご協力いただきましてありがとうございました。



<7月の教育目標>

- ◇年少組 ・自分のやりたい遊びをしたり、教師や友達と一緒に遊んだりすることを楽しむ。
 - ・教師や友達と、プール遊びや水遊びを楽しむ。
 - ・1学期が終わることを知り、夏休みに期待をもつ。
- ◇年長組 ・自分の考えを伝えたり相手の思いを受け止めたりして、一緒に遊ぶことを楽しむ。
 - ・やりたい遊びに取り組む中で、自分なりに試したり工夫したりする。
 - ・友達や教師とプール遊びや水遊びを楽しみ、水に触れる心地よさを味わう。
 - ・1学期が終わることを知り、自分たちの遊んだ場やみんなの遊具等の整理整頓をし、夏休みに期待をもつ。